

令和元年10月4日14時00分
資料配布 近畿地方整備局

災害と地域の人々の関わりに注目した企画展を開催します

－ 10/9～12/8 淀川資料館で実施 －

近年はさまざまな災害が発生しています。過去に淀川沿川でも、地震や台風・洪水などの被害がありました。その際、地域の人々はどのように対処し、また私たちは今後どのように行動すればよいのでしょうか。

今回、淀川河川事務所では、門真市立歴史資料館・市立枚方宿鍵屋資料館・鴻池新田会所と連携して、合同企画展「災害の地域の人々」を開催します。

淀川資料館では、「過去の災害とこれからの防災」と題して、明治から平成まで淀川で発生した災害を振り返り、今、私たちが何をすべきかを考える展示を行います。

1. 開催期間 令和元年10月9日(水)～12月8日(日)
(第3土日及び祝日は休館)
午前10時～午後4時
2. 開催場所 淀川資料館 枚方市新町2丁目2-13
京阪電車「枚方市駅」から徒歩7分
※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
3. 入館料 無 料
4. 展示内容 展示1 過去の淀川の災害を振り返る
展示2 今できることを考える
展示3 資料でみる明治18年の洪水と淀川改良工事

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 淀川河川事務所（淀川資料館の展示に関すること）
副 所 長 いぬまる 犬丸 じゆん 潤 （内線206）
調査課長 いながき 稲垣 しげと 茂人 （内線351）
電話 072-843-2861（代表） F A X 072-843-0915

※門真市立歴史資料館、市立枚方宿鍵屋資料館、鴻池新田会所の展示に関することにつきまは、各館にお問い合わせください。

門真市立歴史資料館・市立枚方宿鍵屋資料館・淀川資料館・鴻池新田会所 合同企画



平成 25 年台風 18 号出水時

災害と地域の人々

令和元(2019)年 10月9日(水)～12月8日(日)

近年は、日本各地でさまざまな災害が発生しています。歴史的にみても、私たちが住んでいる地域では、地震や台風・洪水などによる被害がありました。そのような災害があった場合、地域の人々はどのように対処し、また私たちは今後どのように行動すればよいのでしょうか。今回は、北河内・中河内に所在する4つの資料館が連携して、災害と地域の人々に注目した合同企画を開催します。

門真市立 歴史資料館

門真市柳町 11-1
(06) 6908-8840

開館時間 9:30～17:00
休館日 月・祝日
特別整理期間
入館料 無料



市立枚方宿 鍵屋資料館

枚方市堤町 10-27
(072) 843-5128

開館時間 9:30～17:00
休館日 火(詳細はHP参照)
入館料 大人 200円
小中学生 100円



淀川資料館

枚方市新町 2-2-13
(072) 846-7131

開館時間 10:00～16:00
休館日 第3土日・祝日
入館料 無料



鴻池新田会所

東大阪市鴻池元町2-30
(06) 6745-6409

開館時間 10:00～16:00
休館日 月、祝日の翌日
入館料 大人 300円
小中学生 200円



災害と地域の人々

開催
期間

令和元(2019)年

10月9日(水)～12月8日(日)

個別展示テーマ

門真市立歴史資料館

テーマ

「災害を記録する」

古文書や絵図といった古記録から災害の状況や人々の暮らしに与えた影響などを明らかにすることで、防災や減災への取り組みを考えていただくきっかけになればと思います。

市立枚方宿鍵屋資料館

テーマ

「淀川の治水翁」

明治18年の淀川洪水後、淀川近代治水事業に貢献した「治水翁」大橋房太郎の事績を紹介します。

淀川資料館

テーマ

「過去の災害とこれからの防災」

明治から平成まで淀川で発生した災害を振り返り、今、私たちが何をすべきかを考えます。

*鴻池新田会所では、常設展示を行っています。

関連イベント

10/31
(木)

史跡めぐり①「淀川流域に残る史跡を訪ね、洪水と治水について考える」

JR桜ノ宮駅から毛馬閘門までの淀川流域に残る史跡をめぐり、淀川洪水や治水の歴史も解説します。桜宮神社・青湾碑・源八渡し・柴島の晒堤・現在の毛馬排水機場など。

日時：10月31日(木) 13:00～16:30頃(12:30より受付開始)

集合場所：JR桜ノ宮駅 西口

案内：佛教大学名誉教授 渡邊忠司氏、淀川資料館スタッフ

定員：20名(先着順)

参加費：大人/小人500円(資料代・保険代を含む)

歩きやすい服装で、飲み物・タオル等をご持参ください。



11/20
(水)

史跡めぐり②「鴻池新田周辺の堤と洪水跡をたどる」(JR徳庵駅～鴻池新田会所付近の史跡めぐり)

鴻池新田周辺に残る新開池堤防は、新開池が溢れるのを防ぎ、淀川の洪水から鴻池新田を守りました。かつての水辺を想像しながら堤防をたどり、洪水関連の史跡を訪ね歩きます。

日時：11月20日(水) 13:00～16:00頃(12:30より受付開始)

集合場所：JR徳庵駅 改札口

案内：鴻池新田会所学芸員

定員：20名(先着順)

参加費：大人500円/小中学生400円(資料代・保険代・鴻池新田会所入館料を含む)

史跡めぐり
申込方法

電話にて鍵屋資料館に申込(鍵屋資料館：072-843-5128)

申込開始 史跡めぐり①…10月3日(木)9:00より

史跡めぐり②…11月1日(金)9:00より

*悪天候や当日の状況により、中止またはルートを変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ
お申し込み

市立枚方宿 **鍵屋** 資料館
☎ 072-843-5128

〒573-0057 枚方市堤町10-27

【開館時間】 9:30～17:00(入館受付は16:30)

【休館日】 毎週火曜日

●当館に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

●京阪枚方公園駅下車西へ徒歩5分。

